

No.7：ベトナム・タイ訪問団 ～本県の魅力 十分にPR～（令和5年1月24日）

昨年12月20日から25日にかけて、福田富一知事を筆頭に本県訪問団がベトナム・タイを訪れ、「とちぎの魅力発信事業」を実施した。先月に引き続き、本事業の成果についてレポートしたい。

今回のベトナム・タイ訪問では、中央・地方政府、公的機関、民間企業などの現地要人向けの「魅力発信レセプション」、一般消費者向けの「魅力発信イベント」という2つのPR事業を実施してきたところだ。

魅力発信レセプションは、2022年の「インターナショナル・ワイン・チャレン

ジ（IWC）」でチャンピオン・サケに輝いた「澤姫 吟醸酒 真・地酒宣言」の乾杯でスタートし、本県産日本酒、とちぎ和牛のステーキ、本県産米のおにぎり、いちごや梨、鮎のオイル煮、ヤシオマスのすしなどを振る舞うとともに、本県産農産物・ものづくり・観光などのPRを実施した。

出席者からは「栃木県の日本酒を取り扱いたい」といった声が聞かれ、日本酒への関心の高さが伺えた。また、「とちあいかやにっこり、とちぎ和牛など、皆とてもおいしかった」といった声も多く、本県産農産物のおいしさを堪能してもらえたと感じている。

魅力発信イベントは、ベトナムのイオンモール・ロンビエン店と、タイのセントラルワールドという大型商業施設で開催し、いちご（タイのみ）や梨の販売、とちぎ和牛などのライブクッキング、観光パンフレットの配布などを行った。「とちぎ和牛は口の中でとろけるようでおいしい」「いちごや梨は甘くておいしい」「とちぎの星は豊かな甘みを感じられおいしい」「観光が魅力的な栃木県へ旅行に行ってみたい」といった声が聞かれるなど、ベトナム・タイの一般消費者に本県の魅力、実力をたっぷりと伝えることができたのではないかと感じる。

このように、今回のベトナム・タイ訪問では、多方面の方々に対し、本県の魅力、実力を存分にPRできたと確信している。そして、今回の訪問でまたさまざまな種を花開かせるため、県はベトナム・タイにおける県産品の販路開拓や観光誘客の促進などに継続して取り組んでいく予定だ。

ベトナム・タイでさまざまな県産品が取り扱われるとともに、多くのベトナム・タイの方々には本県を訪れてもらえるよう、香港事務所も尽力していきたい。

（県香港事務所長 卯木啓之）



【タイでの魅力発信イベントの様子=バンコク市内のセントラルフードホールセントラルワールド店】